

特別展「100年の時を超える—
〈明治・大正期刊行本〉探訪」

ミニ展示解説&朗読会

各日：11：00～ 約40分
(学芸員解説10分+朗読会30分)

会場：特別展示室

学芸員によるミニ展示解説の後、明治・大正期に
刊行された小説や詩を日替わりで朗読します。



『美しき牢獄』(著:素木しづ 玄文社 大正7年) 装幀:橋口五葉

- ・当日展覧会チケットをお求めの上、特別展示室にお越しください。
(各回先着30名程度)
- ・65歳以上の方は、年齢がわかるものを受付にてご提示により
無料となります。
- ・お席の準備は10：45頃整います。椅子の配置中は、
着席を制限させていただきます。
- ・開催時は、展示室の一部がこのイベントの会場となるため、
準備・撤収を含めご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

2/17 (土)
芥川龍之介
『白』

朗読 小谷 千秋
高瀬かず子

2/21 (水)
素木しづ
『美しき牢獄』

朗読 菊地 文乃
望月久仁子

2/28 (水)
芥川龍之介
『杜子春』

朗読 佐藤 妙子
大久保素子

3/2 (土)
夏目漱石
『坊ちゃん』

朗読 二階堂玲子
大沢りえ子

3/6 (水)
有島武郎
『一房の葡萄』

朗読 鵜野しのぶ
中村千津子

3/13 (水)
泉鏡花
『高野聖』

朗読 千々石眞弓
大澤真知子

3/16 (土)
有島武郎
『生れ出る悩み』

朗読 神内 真史
川上 晶子

3/20 (水・祝)
宮沢賢治
『春と修羅』

朗読 佐々木泰子
筒井 裕子

※いずれも抜粋による

特別展「100年の時を超える—〈明治・大正期刊行本〉探訪」会期：2024/2/3 (土) ~3/24 (日)

北海道立文学館

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-4
電話：011-511-7655 fax: 011-511-3266

